

大希望の年を迎えて



熊本県知事職務代理者
熊本県副知事 水上長吉

県民の皆様明けましておめでとうございます。

昨年は国民あげてお待ち申し上げました皇太子の御婚約が発表され、しかも四年つゞきの大豊作に恵まれて私たちには最良の年でありました。本県の米作は三十三万トンに達し、農業県としての面目を発揮しましたが、これは県民皆様の創意と工夫に合せて、日夜たゆみないご努力の結果であり、私どもの感謝に堪えないところであります。県としましては二条培土や水稲早期栽培のような新農法の普及とともに、今年は一そうの成果をおさめるよう更にご協力を願いたいと考えております。

なおこの機会に県政の現状をあらまし申し上げたいと思います。先ず林業関係では昨年四月の行幸啓で、年来の緑化推進運動が大きく歩みを進め、畜産の面ではジャージー種乳牛の導入によって酪農に一つの転機を画し、水産業では沖合漁業への積極的進出がめだつなど何れも明るい将来を約束しております。

一方交通網整備における阿蘇登山道路の完成、長洲多比良間の自動車航送船就航、各港湾の

修築をはじめ九州横断道路、天草架橋などの構想もしだいに形を整え、有明、不知火の大干拓、熊本平野ほか各地域の総合開発計画も逐次実施の段階に進みつゝあります。中でも球磨川水系の総合開発は荒瀬ダムによる県営藤本発電所を皮切りに活潑な展開を示し、市房ダムの多目的計画も遠からず実現して、飛躍的増産の期待にむくいようとしております。

これらの業績は、いわゆる第一次第二次の産業振興計画、総合開発計画を経て現に実施の緒についた計画建設につながるもので、その目的はすべて県民所得の増大、県民生活の安定に帰するわけであります。

今日まで皆様の非常なご協力によりまして県の施策はとどこおりなく進んできましたが今ここに新しい年を迎えるに当りまして、私ども県政の衝に当りますものは、更に決意を固めて一そう積極的に皆様のご期待に添うよう努力したいと存じております。

どうか県民の皆様におかれましても格段のご支援をたまわりますよう切にお願い申し上げます。新春のご挨拶といたします。

